

平成25年度

小諸市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況審査意見書

小諸市監査委員

26 監 第 16 号
平成 26 年 8 月 8 日

小諸市長 柳田剛彦 様

小諸市監査委員 依田 茂美

小諸市監査委員 別府 福雄

平成 25 年度小諸市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された平成 25 年度小諸市一般会計・特別会計歳入歳出決算、関係書類及び証憑書類並びに基金の運用状況を審査したので、その結果を次のとおり意見を付して提出します。

目 次

第1 審査の対象	3
第2 審査の期間	4
第3 審査の方法	4
第4 審査の結果	4
決算総括	5
1 決算規模	5
2 決算収支の状況	5
3 財政の構造	6
4 市債の状況	7
5 財政分析	8
6 基金残高	8
一般会計	9
1 歳入	9
2 歳出	12
特別会計	13
1 決算の概要	13
2 小諸市等公平委員会特別会計	13
3 国民健康保険事業特別会計	13
4 後期高齢者医療特別会計	14
5 介護保険事業特別会計	14
6 奨学資金特別会計	15
7 住宅新築資金等貸付事業特別会計	15
8 農業集落排水事業特別会計	15
9 小諸公園事業特別会計	15
10 高峰財産区特別会計	16
11 御牧ヶ原財産区特別会計	16
12 古牧財産区特別会計	16
13 小諸市滋野財産区特別会計	16
14 乗瀬地区市有地管理事業特別会計	16
実質収支に関する調書	17
財産に関する調書	18
定額基金の運用状況	19
むすび	20

審査意見書

第1 審査の対象

1 一般会計及び特別会計

- 平成 25 年度 小諸市一般会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市等公平委員会特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市奨学資金特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸公園事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 高峰財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 御牧ヶ原財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 古牧財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 小諸市滋野財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 25 年度 乗瀬地区市有地管理事業特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

- 平成 25 年度 各会計歳入歳出決算事項別明細書
- 平成 25 年度 各会計実質収支に関する調書
- 平成 25 年度 各会計財産に関する調書

3 定額基金の運用状況

- 小諸市土地開発基金
- 義務教育入学資金貸付基金
- 高額医療費つなぎ資金貸付基金
- 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金
- 小諸市大津秀子奨学基金

第 2 審査の期間

平成 26 年 7 月 22 日から平成 26 年 8 月 4 日まで

第 3 審査の方法

平成 26 年 7 月 22 日、小諸市長から審査に付された平成 25 年度小諸市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金運用状況について、出納室所管の諸帳簿及び証憑書類等の照合検査をするとともに、各課より決算審査資料の提出を求め関係部課長から説明を聴取して、決算計数の正確性、予算執行状況等の審査を行った。

第 4 審査の結果

審査に付された一般会計、各特別会計歳入歳出決算、附属書類及び基金運用状況は、いずれも関係法令に準拠して作成されており適正であった。

決算額その他計数は、各会計とも歳入歳出関係諸帳簿と符合しており、正確であることを認めた。

各会計の審査意見は、それぞれの項及び「むすび」において述べるとおりである。また、事務処理等の軽微な審査所見については、審査の際に口頭で述べた。

(注) 文中及び各表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。

したがって表の合計額と一致しない場合があり、構成比についても合計が 100%にならない場合がある。

決算総括

1 決算規模

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりである。

歳入決算額	25,781,205,168 円(前年比0.71%増)
歳出決算額	24,961,098,988 円(前年比0.87%増)
差引	820,106,180 円(前年比4.00%減)

決算状況

(単位:円・%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	予算決算対比	
					歳入	歳出
一般会計	20,875,915,000	16,820,903,268	16,158,973,005	661,930,263	80.58	77.40
特別会計	8,951,448,000	8,960,301,900	8,802,125,983	158,175,917	100.10	98.33
合計	29,827,363,000	25,781,205,168	24,961,098,988	820,106,180	86.43	83.69

この決算額には、次表のとおり各会計相互間の繰入金・繰出金が含まれているので、この重複額を控除した純計決算額は、歳入248億753万2,967円、歳出239億8,742万6,787円である。

(単位:円)

区分		繰入	繰出
一般会計			973,672,201
特別会計	小諸市等公平委員会	173,000	
	小諸市国民健康保険事業	231,694,654	
	小諸市後期高齢者医療	96,483,293	
	小諸市介護保険事業	491,114,254	
	小諸市住宅新築資金等貸付事業	0	
	小諸市農業集落排水事業	154,207,000	
	小諸公園事業	0	
合計		973,672,201	973,672,201

2 決算収支の状況

一般会計決算における歳入歳出差引額(形式収支)は、6億6,193万円余で、翌年度へ繰越すべき財源1億460万円余を差引いた実質収支額は、5億5,732万円余である。これから前年度実質収支額を控除した単年度収支額は、9,975万円余である。

決算収支の前年度との比較は次のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成25年度	平成24年度	比較増減	前年度対比
歳入決算額 A	16,820,903	16,765,323	55,580	100.33
歳出決算額 B	16,158,973	16,106,848	52,125	100.32
差引額(形式収支) A-B=C	661,930	658,475	3,455	100.52
翌年度へ繰越すべき財源	104,609	200,911	△ 96,302	52.07
実質収支額 C-D=E	557,321	457,564	99,757	121.80
単年度収支額 当年E-前年E	99,757	△ 148,238	247,995	—

3 財政の構造

一般会計の財政構造は、次のとおりである。

(1) 歳入の構成

自主財源と依存財源の構成比の前年度比較は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比較増減	前年度対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	7,065,421	42.00	7,395,813	44.11	△ 330,392	95.53
依存財源	9,755,482	58.00	9,369,510	55.89	385,972	104.12
合 計	16,820,903	100.00	16,765,323	100.00	55,580	100.33

(注) 自主財源とは市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入であり、依存財源とは地方交付税、国・県支出金地方債など自主財源以外のものをいう。

自主財源の決算額は70億6,542万円余で、前年度に比べ3億3,039万円余(4.47%)減少した。一方、依存財源は97億5,548万円余で、前年度に比べ3億8,597万円余(4.12%)増加した。

この結果、自主財源の歳入総額に占める構成比は、前年度を2.11%下回り42.00%となった。

(2) 歳出の構成

一般会計において、歳出決算額を性質別に分類し、前年度と比較して示すと次のとおりで、前年度に比べ、義務的経費は1億6,428万円余減少し、投資的経費は1億644万円余減少した。

その他の行政経費は、維持補修費・補助費等が4億5,201万円余増額した。

(単位:千円・%)

区 分	平成25年度	平成24年度	比較増減	前年度対比
	決算額	決算額		
義務的経費	6,932,907	7,097,187	△ 164,280	97.69
人件費	2,316,439	2,631,443	△ 315,004	88.03
扶助費	2,920,075	2,839,998	80,077	102.82
公債費	1,696,393	1,625,746	70,647	104.35
投資的経費	2,005,724	2,112,168	△ 106,444	94.96
普通建設事業	1,986,205	2,098,119	△ 111,914	94.67
災害復旧事業	19,519	14,049	5,470	138.94
その他の行政経費	7,220,342	6,897,493	322,849	104.68
物件費	2,096,759	2,063,511	33,248	101.61
維持補修費	310,410	121,558	188,852	255.36
補助費	2,510,858	2,247,698	263,160	111.71
繰出金	1,430,080	1,413,443	16,637	101.18
積立金	8,935	8,965	△ 30	99.67
投資・出資・貸付金	863,300	1,042,318	△ 179,018	82.83
合 計	16,158,973	16,106,848	52,125	100.32

4 市債の状況

市債の状況は、次表のとおりである。一般会計及び特別会計を合わせた当年度末残高は157億8,313万円余で、前年度末に比べ2億7,399万円余減少している。

(単位:千円)

区 分	平成24年度末 現在高	平成25年度		平成25年度末現在高
		借入額	償還額	
一般会計	14,124,411	1,336,500	1,501,614	13,959,297
特別会計	1,932,718	0	108,882	1,823,836
住宅新築資金等 貸付事業	32,397	0	8,129	24,268
農業集落排水事 業	1,900,321	0	100,753	1,799,568
合 計	16,057,129	1,336,500	1,610,496	15,783,133

市債の年度末残高の推移は、次表のとおりである。

(単位:千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
一般会計	13,959,297	14,124,411	14,192,207	14,204,393	14,080,219
特別会計	1,823,836	1,932,718	2,040,217	2,156,824	2,280,944
住宅新築資金等 貸付事業	24,268	32,397	41,541	65,856	103,181
農業集落排水事 業	1,799,568	1,900,321	1,998,676	2,090,968	2,177,763
合 計	15,783,133	16,057,129	16,232,424	16,361,217	16,361,163

5 財政分析

普通会計における主要財務比率の推移は、次表のとおりである。

財政力指数等の推移

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
財政力指数	0.524	0.520	0.532	0.561	0.589
経常収支比率(%)	87.0	87.6	86.9	83.9	87.2
経常一般財源等比率(%)	92.2	93.0	95.9	93.4	93.1
公債費比率(%)	9.6	9.6	9.3	9.9	9.8
基準財政収入額(千円)	4,267,496	4,244,529	4,200,680	4,179,891	4,605,932
基準財政需要額(千円)	8,104,398	8,047,958	8,120,902	8,110,269	8,171,428
標準財政規模(千円)	10,157,005	10,040,875	10,076,858	10,225,607	10,055,084

(1) 財政力指数は、財政力を判断するもので、この指数が1に近いほど財政力があることを示す。

当年度は0.524で前年度に比較して0.004上昇した。

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額の当該年度を含む過去3か年の平均値

(2) 経常収支比率は、人件費、物件費、維持修繕費、扶助費などの経常的経費のために、市税、地方譲与税、地方交付税など毎年継続して収入する経常一般財源を充てた比率で、財政構造の弾力性を判断するもので、70%～80%が標準的とされる。

当年度は87.0%で前年度に比較して0.6%低下した。

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷経常一般財源収入額×100

(3) 経常一般財源等比率は歳入構造の内容を判断するもので、この比率が高いほど一般財源に余裕があることを示す。

当年度は92.2%で前年度に比較して0.8%低下した。

経常一般財源等比率＝経常一般財源収入額÷標準財政規模×100

(4) 公債費比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充てた一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表す比率である。

当年度は9.6%で前年度に比較して数値の変動はなかった。

公債費比率＝(当該年度元利償還金-(元利償還金充当特定財源+災害復旧費等に係る基準財政需要額(A))
÷(標準財政規模-A)×100

6 基金残高

一般会計における基金の年度末残高は、次表のとおりで、前年度に比べ1億6,763万円余増加した。

基金残高

(単位:千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	比較増減
土地開発基金	601,756	601,756	0
財政調整基金	2,160,624	2,159,967	657
職員退職手当基金	313,252	312,809	443
減債基金	1,562,178	1,625,315	△ 63,137
学校建設準備基金	221,274	221,112	162
地域振興基金	3,000,093	2,768,632	231,461
地域福祉基金	496,865	495,163	1,702
庁舎建設準備基金	2,191,241	2,190,068	1,173
その他の基金	71,867	76,691	△ 4,824
合 計	10,619,150	10,451,513	167,637

一 般 会 計

一般会計の執行状況は、以下のとおりである。

1 歳 入

歳入決算状況

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	収入率 (対調定) B/A*100
1 市税	4,855,240	5,217,119	4,966,171	31,643	219,305	95.19
2 地方譲与税	222,229	222,229	222,229	0	0	100.00
3 利子割交付金	9,146	9,146	9,146	0	0	100.00
4 配当割交付金	13,425	13,425	13,425	0	0	100.00
5 株式等譲渡所得割交付金	22,631	22,631	22,631	0	0	100.00
6 地方消費税交付金	437,373	437,373	437,373	0	0	100.00
7 ゴルフ場利用税交付金	7,746	7,747	7,747	0	0	100.00
8 自動車取得税交付金	62,206	62,206	62,206	0	0	100.00
9 地方特例交付金	18,545	18,545	18,545	0	0	100.00
10 地方交付税	普通交付税	3,877,899	3,877,899	3,877,899	0	100.00
	特別交付税	826,469	826,469	826,469	0	100.00
11 交通安全対策特別交付金	7,192	7,192	7,192	0	0	100.00
12 分担金及び負担金	204,529	212,507	211,714	0	793	99.63
13 使用料及び手数料	237,634	292,206	259,363	921	31,922	88.76
14 国庫支出金	2,864,382	1,908,961	1,908,961	0	0	100.00
15 県支出金	1,006,839	1,005,160	1,005,160	0	0	100.00
16 財産収入	36,395	42,393	42,393	0	0	100.00
17 寄附金	13,567	16,335	16,335	0	0	100.00
18 繰入金	1,171,298	71,298	71,298	0	0	100.00
19 繰越金	428,474	428,474	428,474	0	0	100.00
20 諸収入	997,296	1,073,145	1,069,672	107	3,366	99.68
21 市債	3,555,400	1,336,500	1,336,500	0	0	100.00
歳入合計	20,875,915	17,108,960	16,820,903	32,671	255,386	98.32
前年度	17,016,477	17,077,078	16,765,323	47,691	264,064	98.17
増減額	3,859,438	31,882	55,580	△ 15,020	△ 8,678	

歳入決算額(収入済額)は168億2,090万円余で、調定額171億896万円余に対し、収入率は98.32%である。

収入済額は、前年度に比べ、5,558万円余(0.33%)増加している。

収入未済額は2億5,538万円余で、調定額に対し1.49%である。

主な款別の歳入決算状況は、以下のとおりである。

第1款 市税 (決算総額に対する比率29.52%)

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率 (対調定)
	A	B	C	D	B-C-D	C/B*100
平成25年度	4,855,240,000	5,217,119,090	4,966,171,425	31,642,526	219,305,139	95.19
平成24年度	4,899,980,000	5,267,972,048	4,991,762,724	47,691,013	228,518,311	94.76
比較	-44,740,000	-50,852,958	-25,591,299	△ 16,048,487	△ 9,213,172	

税目別収入状況

(単位:円・%)

区分	決算額		前年度比較	収入率(対調定)	
	平成25年度	平成24年度		25年度	24年度
	市民税	2,087,631,882	2,120,823,860	△ 33,191,978	96.32
個人	1,685,779,973	1,728,896,569	△ 43,116,596	95.71	95.46
法人	401,851,909	391,927,291	9,924,618	98.94	98.80
固定資産税	2,127,728,141	2,144,758,249	△ 17,030,108	93.57	92.98
固定資産税	2,110,087,241	2,125,278,249	△ 15,191,008	93.52	92.92
国有資産等所在 市町村交付金	17,640,900	19,480,000	△ 1,839,100	100.00	100.00
軽自動車税	112,082,940	109,254,532	2,828,408	95.38	94.94
市たばこ税	314,237,650	290,184,048	24,053,602	100.00	100.00
入湯税	47,542,350	49,694,250	△ 2,151,900	100.00	100.00
都市計画税	276,948,462	277,047,785	△ 99,323	93.41	92.77
計	4,966,171,425	4,991,762,724	△ 25,591,299	95.19	94.76

市税徴収率の推移

(単位:%)

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
現年課税分	98.52	98.41	98.15	98.02	97.58
滞納繰越分	22.42	17.09	19.99	16.46	11.54
合計	95.19	94.76	93.84	92.15	90.03

市財政の根幹をなす市税の決算額は49億6,617万円余で、前年度より2,559万円余減少した。徴収率は、95.19%で前年度に比べ、0.43%向上した。市税の収入未済額は、2億1,930万円余で、前年度より921万円余減少しており、収納対策による成果が見られる。不納欠損額は、3,164万円余で、前年度に比較して1,604万円余減少した。欠損処分は適正と認められる。

第10款 地方交付税 (決算総額に対する比率27.97%)

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率(対調定)
	A	B	C	B-C	C/B*100
平成25年度	4,704,368,000	4,704,368,000	4,704,368,000	0	100.00
平成24年度	4,595,230,000	4,595,230,000	4,595,230,000	0	100.00
比較	109,138,000	109,138,000	109,138,000	0	

地方交付税の決算額は、47億436万円余で、前年度に比較して1億913万円余増加した。

第12款 分担金及び負担金 (決算総額に対する比率1.26%)

(単位:円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率 (対調定)
	A	B	C	D	B-C-D	C/B*100
平成25年度	204,529,000	212,507,280	211,714,360	0	792,920	99.63
平成24年度	211,101,000	214,700,756	213,707,660	0	993,096	99.54
比較	△ 6,572,000	△ 2,193,476	△ 1,993,300	0	-200,176	

分担金及び負担金の主なものは、保育所入所者負担金、老人ホーム入所者等負担金、授産施設事務費負担金、県営かんがい排水事業追分地区他市町村負担金等である。当年度は、前年度に比べ199万円余減少した。

第13款 使用料及び手数料 (決算総額に対する比率1.54%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成25年度	237,634,000	292,206,261	259,362,705	921,300	31,922,256	88.76
平成24年度	242,190,000	297,388,266	264,908,520	0	32,479,746	89.08
比較	△ 4,556,000	△ 5,182,005	△ 5,545,815	921,300	△ 557,490	

使用料及び手数料の主なものは、市営住宅家賃・駐車場使用料、文化会館使用料、児童クラブ施設使用料、教育施設に係る使用料、戸籍・住民票等交付手数料、ごみ処理手数料等で、当年度は、前年度に比べ554万円余減少した。

収入未済額の主なものは、市営住宅家賃3,158万円余である。

第14款 国庫支出金 (決算総額に対する比率11.35%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	収入率(対調定) C/B*100
平成25年度	2,864,382,000	1,908,960,794	1,908,960,794	0	100.00
平成24年度	1,843,283,000	1,732,579,254	1,732,579,254	0	100.00
比較	1,021,099,000	176,381,540	176,381,540	0	

予算額に対し収入済額が下回っているが、次年度への繰越事業によるものである。

第15款 県支出金 (決算総額に対する比率5.98%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成25年度	1,006,839,000	1,005,159,648	1,005,159,648	0	100.00
平成24年度	925,082,000	907,798,242	907,798,242	0	100.00
比較	81,757,000	97,361,406	97,361,406	0	

第16款 財産収入 (決算総額に対する比率0.25%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成25年度	36,395,000	42,392,806	42,392,806	0	100.00
平成24年度	33,638,000	60,573,130	60,158,330	414,800	99.32
比較	2,757,000	△ 18,180,324	△ 17,765,524	△ 414,800	

財産収入の主なものは、土地建物貸付収入1,824万円余、基金利子収入517万円余、土地売払収入1,750万円余で、当年度は前年度に比べ1,776万円余減少した。

第17款 寄附金 (決算総額に対する比率.%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成25年度	13,567,000	16,334,903	16,334,903	0	100.00
平成24年度	11,140,000	12,428,265	12,428,265	0	100.00
比較	2,427,000	3,906,638	3,906,638	0	

寄附金の主なものは、道路維持費寄附金525万円余、信州小諸ふるさと応援寄附金376万円余、森林(もり)の里親事業寄附金300万円等で、当年度は前年度に比べ390万円余増加した。

第18款 繰入金 (決算総額に対する比率0.42%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	1,171,298,000	71,298,000	71,298,000	0	100.00
平成24年度	268,583,000	268,583,938	268,583,938	0	100.00
比較	902,715,000	△ 197,285,938	△ 197,285,938	0	

繰入金の主なものは、減債基金繰入金6,383万円余、小山敬三美術館基金繰入金418万円余等で、庁舎建設準備基金繰入金11億円は、翌年度に繰り越された。

第20款 諸収入 (決算総額に対する比率6.36%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成25年度	997,296,000	1,073,144,962	1,069,672,022	107,389	3,365,551	99.68
平成24年度	1,056,172,000	1,094,347,118	1,092,688,711	0	1,658,407	99.85
比較	△ 58,876,000	△ 21,202,156	△ 23,016,689	107,389	1,707,144	

諸収入の主なものは、中小企業融資資金預託金元金収入7億5,000万円、労働者生活資金融資預託金元金収入1億円等で、当年度は前年度に比べ2,301万円余減少した。

第21款 市債 (決算総額に対する比率7.95%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	3,555,400,000	1,336,500,000	1,336,500,000	0	100.00
平成25年度	1,647,500,000	1,342,900,000	1,342,900,000	0	100.00
比較	1,907,900,000	△ 6,400,000	△ 6,400,000	0	

市債の主なものは、臨時財政対策債8億170万円等で、当年度は前年度に比べ640万円減少した。

2 歳 出

歳出予算額は、当初予算額165億6,000万円に補正予算額36億7,500万円と繰越事業費繰越額6億4,091万円余を加え208億7,591万円余となり、前年度に比較して38億5,943万円余増加した。

(単位:千円・%)

区分	平成25年度	平成24年度	増減額	対予算額の割合	
				平成25年度	平成23年度
予算現額	20,875,915	17,016,477	3,859,438	-	-
支出済額	16,158,973	16,106,848	52,125	77.40	94.65
翌年度明許繰越額	4,452,186	640,915	3,811,271	21.33	3.77
事故繰越額	0	0	0	0.00	0.00
不用額	264,756	268,714	△ 3,958	1.27	1.58

款別支出状況は次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	支出済額	構成比率	支出済額	構成比率	増減額	前年度対比
1議会費	199,686	1.24	210,596	1.31	△ 10,910	94.82
2総務費	1,602,575	9.92	1,724,827	10.71	△ 122,252	92.91
3民生費	4,917,593	30.43	4,735,579	29.40	182,014	103.84
4衛生費	1,697,977	10.51	1,713,137	10.64	△ 15,160	99.12
5労働費	105,960	0.66	104,525	0.65	1,435	101.37
6農林水産業費	768,556	4.58	738,515	4.58	30,041	104.07
7商工費	1,187,634	6.85	1,104,133	6.85	83,501	107.56
8土木費	2,031,678	12.57	2,254,594	14.00	△ 222,916	90.11
9消防費	436,679	2.70	452,518	2.81	△ 15,839	96.50
10教育費	1,457,685	9.02	1,403,786	8.72	53,899	103.84
11災害復旧	18,950	0.12	14,048	0.09	4,902	134.89
12公債費	1,696,400	10.50	1,625,751	10.09	70,649	104.35
13諸支出金	37,600	0.23	24,839	0.15	12,761	151.37
合計	16,158,973	100.00	16,106,848	100.00	52,125	100.32

特 別 会 計

1 決算の概要

特別会計は、小諸市等公平委員会特別会計ほか12会計である。

これら特別会計決算額の合計は、歳入89億6,030万円余、歳出88億212万円余で、予算に対する収入率は100.10%、歳出執行率は98.33%である。

決算額を前年度と比較すると、歳入で1億2,546万円余、歳出で1億6,310万円余それぞれ増加した。特別会計決算状況は、次のとおりである。

平成25年度特別会計決算状況

(単位：千円・%)

会計	予算現額	歳入		歳出		差引額
		決算額	予算現額対比	決算額	予算現額対比	
小諸市等公平委員会	238	239	100.42	171	71.85	68
国民健康保険事業	4,572,435	4,577,402	100.11	4,554,508	99.61	22,894
後期高齢者医療	374,411	373,238	99.69	369,671	98.73	3,567
介護保険事業	3,575,313	3,557,706	99.51	3,477,188	97.26	80,518
奨学資金	3,983	3,557	89.30	3,557	89.30	0
住宅新築資金等貸付事業	21,000	41,185	196.12	10,761	51.24	30,424
農業集落排水事業	273,589	274,056	100.17	268,066	97.98	5,990
小諸公園事業	119,015	121,023	101.69	112,497	94.52	8,526
高峰財産区	2,800	3,010	107.50	124	4.43	2,886
御牧ヶ原財産区	3,570	3,790	106.16	2,737	76.67	1,053
古牧財産区	3,473	3,501	100.81	1,787	51.45	1,714
小諸市滋野財産区	1,451	1,451	100.00	1,031	71.05	420
乗瀬地区市有地管理事業	170	144	84.71	27	15.88	117
合計	8,951,448	8,960,302	100.10	8,802,125	98.33	158,177
前年度	8,829,846	8,834,841	100.06	8,639,018	97.84	195,823
増減額	121,602	125,461	—	163,107	—	△ 37,646

2 小諸市等公平委員会特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	238,000	238,308	170,790	67,518	67,518
平成24年度	238,000	238,744	200,436	38,308	38,308
前年度比較	0	△ 436	△ 29,646	29,210	29,210

3 小諸市国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	4,572,435,000	4,577,401,920	4,554,508,201	22,893,719	22,893,719
平成24年度	4,571,116,000	4,571,936,345	4,547,328,439	24,607,906	24,607,906
前年度比較	1,319,000	5,465,575	7,179,762	△ 1,714,187	△ 1,714,187

収入済額は45億7,740万円余、支出済額は45億5,450万円余で、前年度に比べそれぞれ増加した。

差引額2,289万円余は、翌年度に繰越した。

保険税収入は9億3,189万円余で、前年度に比べ773万円余減少し、収納率は83.37%で前年度に比べ0.78%向上した。

不納欠損額は1,529万円余である。欠損処分は、適正と認められる。

収入未済額は1億7,052万円余で、前年度より82万円余減少した。

歳出決算額は45億5,450万円余で、前年度に比べ717万円余、0.16%増加した。

国民健康保険の加入状況は、加入世帯（年間平均）7,301世帯、被保険者数（年間平均）12,847人である。

(単位：人・戸・円・%)

区 分		平成25年度	平成24年度	比較増減	前年度 対比
加入状況	平均被保険者数	12,847	12,978	△ 131	98.99
	平均加入世帯	7,301	7,273	28	100.38
収入状況	国民健康保険税	931,892,372	939,630,285	△ 7,737,913	99.18
	国庫支出金	1,168,578,812	1,176,636,923	△ 8,058,111	99.32
	療養給付費等交付金	374,454,776	404,577,921	△ 30,123,145	92.55
	前期高齢者交付金	1,055,620,887	986,227,178	69,393,709	107.04
	県支出金	245,899,118	227,481,856	18,417,262	108.10
	共同事業交付金	463,501,502	484,358,042	△ 20,856,540	95.69
	繰入金	306,294,654	296,158,802	10,135,852	103.42
	繰越金等その他収入	31,159,799	56,865,338	△ 25,705,539	54.80
計	4,577,401,920	4,571,936,345	5,465,575	100.12	
支出状況	総務費	21,558,251	17,598,052	3,960,199	122.50
	保険給付費	3,003,377,297	3,032,695,512	△ 29,318,215	99.03
	後期高齢者支援金等	670,791,949	640,622,103	30,169,846	104.71
	前期高齢者納付金等	686,084	675,241	10,843	101.61
	老人保健拠出金	27,123	30,739	△ 3,616	88.24
	介護納付金	298,818,917	281,995,590	16,823,327	105.97
	共同事業拠出金	483,594,748	473,033,643	10,561,105	102.23
	保健事業費	39,472,527	35,849,878	3,622,649	110.11
	その他支出	36,181,305	64,827,681	△ 28,646,376	55.81
計	4,554,508,201	4,547,328,439	7,179,762	100.16	

4 小諸市後期高齢者医療特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	374,411,000	373,238,777	369,671,333	3,567,444	3,567,444
平成24年度	371,953,000	368,397,092	363,160,908	5,236,184	5,236,184
前年度比較	2,458,000	4,841,685	6,510,425	△ 1,668,740	△ 1,668,740

当会計は、75歳以上の高齢者の医療制度に係るものである。

収入済額は3億7,323万円余で、主なものは保険料2億7,122万円余、一般会計繰入金9,648万円余であり、支出済額は3億6,967万円余で、主なものは広域連合納付金3億6,604万円余である。

5 小諸市介護保険事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	3,575,313,000	3,557,705,653	3,477,187,869	80,517,784	80,517,784
平成24年度	3,460,611,000	3,461,052,038	3,328,316,074	132,735,964	132,735,964
前年度比較	114,702,000	96,653,615	148,871,795	△ 52,218,180	△ 52,218,180

収入済額は35億5,770万円余、支出済額は34億7,718万円余で、前年度に比べ増加した。

差引額8,051万円余は翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料6億8,832万円余、国庫支出金8億505万円余、支払基金交付金9億3,900万円余、県支出金4億9,524万円余、一般会計繰入金4億9,111万円余等である。

第1号被保険者保険料普通徴収保険料の不納欠損処分額は、439万円余である。不納欠損処分は適正と認められる。また、収入未済額は、2,758万円余である。

歳出の主なものは、介護サービスに係る保険給付費32億631万円余であり、高齢化率の上昇によって増加傾向にある。

高齢者及び認定の状況 (3月末現在)

(単位：人・%・件)

区 分	総人口	1号被保険者数	高齢化率	認定申請件数	認定者数
		(65歳以上人口)			
平成21年度	44,469	11,209	25.21	2,174	1,785
平成22年度	44,248	11,213	25.34	2,331	1,785
平成23年度	44,087	11,426	25.92	2,123	1,814
平成24年度	43,810	11,747	26.81	2,086	1,840
平成25年度	43,471	12,168	27.99	2,022	1,911

介護保険サービス等の利用状況及び保険給付額の状況は次表のとおりである。(単位：千円・%)

区分		平成25年度	前年比	平成24年度	23年度	22年度
介護サービス等諸費	件数	41,333	98.57	41,933	41,598	40,409
	給付額	2,887,695	101.71	2,839,174	2,787,588	2,661,524
介護予防サービス等諸費	件数	7,556	104.51	7,230	7,502	8,564
	給付額	135,397	106.83	126,735	124,032	146,776
審査支払手数料	件数	48,585	99.57	48,795	48,795	48,475
	給付額	2,915	99.56	2,928	2,928	3,151
高額介護サービス費	件数	6,010	100.91	5,956	5,742	5,189
	給付額	58,966	104.20	56,591	56,269	53,409
高額医療合算介護サービス等費	件数	245	86.27	284	263	291
	給付額	7,130	88.00	8,102	6,777	8,103
特定入所者介護サービス等費	件数	4,326	100.58	4,301	4,302	4,165
	給付額	114,210	105.83	107,915	110,120	108,010
合計	件数	108,055	99.59	108,499	108,202	107,093
	給付額	3,206,313	102.06	3,141,445	3,087,714	2,980,973

6 小諸市奨学資金特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	3,983,000	3,556,819	3,556,819	0	0
平成24年度	4,163,000	2,471,138	2,471,138	0	0
前年度比較	△ 180,000	1,085,681	1,085,681	0	0

収入済額及び支出済額は、同額で355万円余である。

貸付件数は11名、354万円、奨学資金貸付金収入は7名分109万円余であった。

7 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	21,000,000	41,184,241	10,760,572	30,423,669	30,423,669
平成24年度	20,764,000	26,728,004	12,050,178	14,677,826	14,677,826
前年度比較	236,000	14,456,237	△ 1,289,606	15,745,843	15,745,843

収入済額は4,118万円余、支出済額は1,076万円余で、差引3,042万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、県支出金177万円余、諸収入では貸付金元利収入2,347万円余である。

貸付金元利収入の収納率は3.47%、前年度比0.68%増となり、収入未済額は6億5,292万円余で前年度より1,209万円余減少した。

歳出の主なものは、公債費の949万円余である。

未収金は、貸付金元利償還金であり、回収・整理に努められたい。

8 小諸市農業集落排水事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	273,589,000	274,056,396	268,066,343	5,990,053	5,990,053
平成24年度	270,152,000	270,103,844	264,984,452	5,119,392	5,119,392
前年度比較	3,437,000	3,952,552	3,081,891	870,661	870,661

収入済額は2億7,405万円余、支出済額は2億6,806万円余で、差引599万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、下水道使用料9,525万円余、一般会計繰入金1億5,420万円余である。

歳出の主なものは、施設管理費8,271万円余、公債費1億4,158万円余である。

下水道管の布設延長は87km、水洗化戸数は2,479戸、整備面積は376.4 haであり、普及率は21.5%、水洗化率は81.4%である。

9 小諸公園事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	119,015,000	121,023,507	112,497,356	8,526,151	8,526,151
平成24年度	121,692,000	122,133,569	117,401,614	4,731,955	4,731,955
前年度比較	△ 2,677,000	△ 1,110,062	△ 4,904,258	3,794,196	3,794,196

収入済額は1億2,102万円余、支出済額は1億1,249万円余で、差引852万円余を翌年度に繰越した。
 歳入では、入園料等使用料が1億1,333万円余で、前年度に比べ564万円余減少した。
 歳出のうち、土地借上料は、当年度1,200万円、前年度と同額である。

10 高峰財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	2,800,000	3,010,304	124,430	2,885,874	2,885,874
平成24年度	2,800,000	2,989,674	123,100	2,866,574	2,866,574
前年度比較	0	20,630	1,330	19,300	19,300

11 御牧ヶ原財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	3,570,000	3,789,588	2,736,755	1,052,833	1,052,833
平成24年度	3,807,000	3,942,928	2,673,416	1,269,512	1,269,512
前年度比較	△ 237,000	△ 153,340	63,339	△ 216,679	△ 216,679

12 古牧財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	3,473,000	3,500,881	1,787,060	1,713,821	1,713,821
平成24年度	2,000,000	3,255,526	249,455	3,006,071	3,006,071
前年度比較	1,473,000	245,355	1,537,605	△ 1,292,250	△ 1,292,250

13 小諸市滋野財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	1,451,000	1,450,789	1,031,000	419,789	419,789
平成24年度	380,000	1,421,034	31,770	1,389,264	1,389,264
前年度比較	1,071,000	29,755	999,230	△ 969,475	△ 969,475

14 乗瀬地区市有地管理事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成25年度	170,000	144,717	27,455	117,262	117,262
平成24年度	170,000	171,744	27,277	144,467	144,467
前年度比較	0	△ 27,027	178	△ 27,205	△ 27,205

実質収支に関する調書

実質収支に関する調書は、適法に作成されており、計数は正確であると認められた。
その内容は次表のとおりである。

(単位：千円)

会計	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C	翌年度へ 繰り越す べき財源 D	実質 収支額 (C-D)	実質収支 額のうち 地方自治 法第233 条の2の 規定によ る基金繰 入金
一般会計	16,820,903	16,158,973	661,930	104,609	557,321	300,000
特別会計	8,960,302	8,802,125	158,177	0	158,177	0
小諸市等公平委員 会	239	171	68	0	68	0
国民健康保険事業	4,577,402	4,554,508	22,894	0	22,894	0
後期高齢者医療	373,238	369,671	3,567	0	3,567	0
介護保険事業	3,557,706	3,477,188	80,518	0	80,518	0
奨学資金	3,557	3,557	0	0	0	0
住宅新築資金等貸 付事業	41,185	10,761	30,424	0	30,424	0
農業集落排水事業	274,056	268,066	5,990	0	5,990	0
小諸公園事業	121,023	112,497	8,526	0	8,526	0
高峰財産区	3,010	124	2,886	0	2,886	0
御牧ヶ原財産区	3,790	2,737	1,053	0	1,053	0
古牧財産区	3,501	1,787	1,714	0	1,714	0
小諸市滋野財産区	1,451	1,031	420	0	420	0
乗瀬地区市有地管 理事業	144	27	117	0	117	0
合 計	25,781,205	24,961,098	820,107	104,609	715,498	300,000

財産に関する調書

財産に関する調書の概要は次のとおりであり、調書は適法に作成され正確であると認められた。

財産の区分		前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
1 公有財産				
(1) 土地 (地積)	m ²	1,993,038.04	△ 10,010.25	1,983,027.79
行政財産		1,717,168.38	△ 1,962.33	1,715,206.05
普通財産		275,869.66	△ 8,047.92	267,821.74
(2) 建物 (延面積)	m ²	183,656.47	125.17	183,781.64
行政財産		179,812.27	125.17	179,937.44
普通財産		3,844.20	0.00	3,844.20
(3) 山林				
面積	m ²	615,550.38	0.00	615,550.38
立木の推定蓄積量	m ³	10,793.00	54.00	10,847.00
(4) 出資による権利	千円	260,315	0	260,315
2 重要物品				
(1) 自動車	台	158	△ 4	154
(2) 50万円以上の物品・美術工芸品等	点	1,656	166	1,822
3 債権	千円			
(1) 奨学資金貸付金		11,490	2,445	13,935
(2) 住宅新築資金等貸付金		604,860	△ 21,443	583,417
4 基金	千円			
特定目的基金				
(1) 小諸市財政調整基金		2,159,967	657	2,160,624
(2) 小諸市職員退職手当基金		312,809	443	313,252
(3) 小諸市立美術館建設基金		12,349	3	12,352
(4) 小諸市減債基金		1,625,315	△ 63,137	1,562,178
(5) 学校建設準備基金		221,112	162	221,274
(6) 小諸市地域振興基金		2,768,632	231,461	3,000,093
(7) 小諸市地域福祉基金		495,163	1,702	496,865
(8) 小諸市庁舎建設準備基金		2,190,068	1,173	2,191,241
(9) 市立小諸高濱虚子記念館基金		2,902	△ 279	2,623
(10) 小諸市立藤村記念館基金		2,767	1	2,768
(11) 小諸市立小山敬三美術館基金		44,114	△ 4,175	39,939
(12) 小諸市立小・中課外活動整備品整備基金		0	2,627	2,627
(13) 小諸市国民健康保険支払準備基金		429,862	△ 74,515	355,347
(14) 小諸市介護保険支払準備基金		56,091	94,090	150,181
(15) 小諸市農業集落排水事業施設基金		121,944	△ 4,205	117,739
(16) 小諸公園施設整備基金		51	0	51
(17) 小諸公園減債基金		24	0	24
定額運用基金				
(1) 小諸市土地開発基金		601,756	0	601,756
(2) 義務教育入学資金貸付基金		400	0	400
(3) 小諸市高額医療費つなぎ資金貸付基金		3,000	△ 3,000	0
(4) 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金		11,158	0	11,158
(5) 小諸市大津秀子奨学基金		94,454	△ 2,070	92,384

定額基金の運用状況

1 小諸市土地開発基金

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために必要とする土地を、あらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図る目的で設置している。当年度中の増減はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
現金	265,702	0	265,702
土地分	336,054	0	336,054
合計	601,756	0	601,756

2 義務教育入学資金貸付基金

市内小、中学校に入学する児童、生徒を持つ世帯のうち、特に入学に必要な物品購入の支払に困窮する者に貸付を行なうもので、当年度中の対象者はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		貸 付	回 収	
貸付件数(件)	0	0	0	0
貸付額(千円)	0	0	0	0
現金(千円)	400	0	0	400

3 高額医療費つなぎ資金貸付基金

当基金は、高額医療費の支払いが困難である世帯に対し、つなぎ資金の貸付けを行うもので、利用が見込めないことにより取り崩し、基金を廃止した。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		取崩額	本年度末現在高
		貸 付	回 収		
貸付件数(件)	0	0	0		0
貸付額(千円)	0	0	0		0
現金(千円)	3,000	0	0	3,000	0

4 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金

当基金は、若妻による肉用牛飼育を促進することにより、肉用牛資源の確保、繁殖経営の規模拡大に資する目的で設置したもので、当年度は4頭を回収し、年度末現在高は次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		増	減	
肉用雌牛(頭)	5	0	4	1
肉用雌牛(千円)	3,040	0	2,294	746
現金(千円)	8,118	2,294	0	10,412
合計(千円)	11,158	2,294	2,294	11,158

5 小諸市大津秀子奨学基金

当基金は、大津秀子氏からの寄附金1億円を原資に、奨学金貸与事業を行うものである。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
有価証券	69,809	0	69,809
現金	24,645	△ 2,070	22,575
合計	94,454	△ 2,070	92,384

む す び

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、歳入決算額257億8,120万円余で前年度に比べ、0.71%増加し、歳出決算額は249億6,109万円余で前年度に比べ0.87%増加した。

当年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入168億2,090万円余、歳出161億5,897万円余で前年度に比べ、歳入は0.33%増加、歳出は0.32%増加した。単に歳入歳出額を差引いた形式収支は6億6,193万円余の黒字となり、翌年度繰越財源を差引いた実質収支も5億5,732万円余の黒字であり、健全財政の堅持に努められている。

市財政の根幹をなす市税の徴収率は、前年度に比べ0.43%向上しており、収納対策の効果が認められる。

普通会計における財務比率は、財政力指数は、前年度の0.520から当年度0.524と0.004上昇した。経常収支比率は、当年度87.0%で前年度に比べ0.6%低下し、経常一般財源等比率は、前年度の93.0%から当年度92.2%と0.8%低下した。実質公債費比率は当年度は9.6%で、前年度と同様である。全体として依然良好な数値を保っていると判断される。

一般会計の歳入の構造は、自主財源の割合が42.00%、依存財源の割合が58.00%で、自主財源の割合は前年度より2.11%低下した。

歳出では義務的経費が前年度に比べ1億6,428万円余減少し、投資的経費は1億644万円余減少した。その他の行政経費にあっては、補助費が2億6,316万円余増加し、操出金が1,663万円増加した。歳出総額は前年度に比べ5,212万円余減少した。

基金の年度末残高は、106億1,915万円余で前年度に比べ1億6,763万円余増加した。

当年度中の主な取り崩しは、減債基金6,383万円余、高齢医療費つなぎ資金貸付基金300万円、小山敬三美術館基金418万円余、主な積立は、地域振興基金2億3,146万円余等及び利子積立であり、現在進行している大型事業や今後の事業を見据えた積立に努力されている。また運用を目的とする基金についても設置目的に沿い適切に運用されている。

特別会計中、国民健康保険事業特別会計では、歳入決算額45億7,740万円余、歳出決算額45億5,450万円余であり、決算額は増加しているものの、一人当たり医療費及び医療費総額は上昇傾向にあり、保険税収入は0.78%増加しているが、今後も厳しい財政状況が続くものと思われる。

介護保険事業特別会計では、歳入決算額35億5,770万円余、歳出決算額34億7,718万円余であり、高齢化が進む中で介護保険サービス費等給付費の上昇が懸念される。

住宅新築資金等貸付事業特別会計は、公債費残高が減少しており、3,042万円余の繰越金が出ているが、貸付金の償還未済額は6億5,292万円余であり、回収に当たっては、法的手段等も講じられているが更に努力されたい。

小諸公園事業特別会計においては、一般会計繰入金がなく経営努力が伺える。

今後においては、現政権の経済政策により、持ち直しに向けた動きが広がりつつあるものの、地方では不安定な経済情勢が続く、雇用や景気に回復の兆しが見えにくい中、高齢化が進み自主財源の大幅な増加は見込めないなど、より一層厳しい財政状況が予測される。一方で、新ごみ焼却施設建設、市庁舎建設など、多くの投資が必要とされる事業が実施される。

市政運営に当たっては、支出面では、市民要望を取り入れ、事務事業の優先度や費用対効果を十分に精査した予算執行を、収入面では、公平かつ公正な観点に立った税の賦課と徴収、受益者負担の原則による使用料等の適確な収納など、効率的・効果的な収入確保対策を望むものである。また、債権管理条例及び施行規則に基づき、適正な債権管理をされたい。

今後も、将来を見通した健全で効率的な財政運営の堅持に努められ、市民の安全・安心、健康、福祉に配慮した施策の展開により、市民満足度が一層向上することを期待する。